

#### 4-4 里山・里海保全セミナー：輪島漆器に関する連続講座

##### □開催概要

漆器生産に欠かせない漆は、里山産物の一つです。能登・輪島の里山においても、かつては集落の田畑脇などに数多くみられ、輪島塗の原材料として漆液を採取していましたが、中国産漆増加に伴い、国内の他産地とともに激減しました。また木地の原材料であるアテ・ケヤキ等も他の地域や国外の素材が使われることで、地域の材料加工に携わる事業者も激減しました。

本セミナーでは、国産漆の現状や木地原材料の現状を踏まえ、現場での学びを通じて、輪島産漆再生の可能性や今後の木地材料のあり方の具体的な提案等を示していきたいと思っております。

□開催日時	第1回：平成26年10月28日（火）	10：00～12：00
	第2回：平成26年11月12日（水）	10：00～12：00
	第3回：平成26年11月20日（木）	13：00～15：00
	第4回：平成26年12月24日（水）	13：30～15：00
	第5回：平成27年 2月16日（月）	10：00～15：00
	第6回：平成27年 2月19日（木）	15：00～17：00
	第7回：平成27年 2月21日（土）	13：30～15：00
	第8回：平成27年 3月 7日（土）	13：30～15：00

##### □プログラム

開催日	講義テーマ	講師	会場
10/28 (火)	漆植栽のすすめ その1 輪島産漆の再興について	田端雅進（独立行政法人森林総合研究所） 小谷二郎（石川県農林総合研究センター）	輪島漆芸美術館 1階講義室
11/12 (水)	漆器用木材を考える その1 —アテ・ケヤキの現状と今後について	谷内才耕（材木商） 山下儀光（荒型木地師） 蔵田満（曲物木地師） 西端良雄（椀木地師）	輪島市各所
11/20 (木)	漆器用木材を考えるその2 —アテ・ケヤキの現状と今後について	山下儀光（荒型木地師）	輪島市各所
12/24 (水)	漆植栽のすすめ その2	田端雅進（独立行政法人森林総合研究所）	
2/16 (月)	漆器用木材を考える その3 —アテ・ケヤキの現状と今後について	谷内才耕（材木商） 山下儀光（荒型木地師） 蔵田満（曲物木地師） 西端良雄（椀木地師）	輪島市各所
2/19 (木)	漆器用木材を考える その4 —アテ・ケヤキの現状と今後について	谷内才耕（材木商） 山下儀光（荒型木地師） 蔵田満（曲物木地師） 西端良雄（椀木地師）	輪島各所
2/21 (土)	漆植栽のすすめ その3 —ウルシの木活用について ウルシ染め教室	橋田 光（独立行政法人森林総合研究所樹木抽出成分研究室）	石川県輪島漆芸美術館1階講義室
3/7 (土)	漆植栽のすすめ その4 —育苗・植栽について	久保宝二	輪島各所

□主催 輪島市役所産業部漆器商工課

□協力 金沢大学地域政策研究センター・輪島漆器商工業協同組合、

□参加者数

第1回	20人
第2回	5人
第3回	5人
第4回	5人
第5回	6人
第6回	5人
第7回	8人
第8回	5人

□写真

